

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害時における地域社会との協力体制の構築。	昼夜を問わず地域住民と協力して利用者の安全な避難経路を確保する。	地域住民との会話を更に重ね、緊急時の対応のシュミレーションを行っていく。	3ヶ月
2	14	入居者に対する人権尊重の意識を徹底する。	職員一人ひとりが日頃から高い次元での人権尊重の意識を持つ。	職員からの自発的な研修参加を更に促し、積極的に人権問題に関わっていくような雰囲気を作り上げる。	3ヶ月
3	11	運営に対する多様な職員意見の反映。	多様な角度から、職員一人ひとりの意見がホームの運営に適時に反映される。	経営と現場の敷居をより低いものとし、職員の意見がよりホーム運営に反映されるような環境を作る。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。